



2024年1月1日発行
公益財団法人とちぎYMCA
〒320-0041
宇都宮市松原2-7-42
Tel 028-624-2546
Fax 028-624-2489
www.tochigiyymca.org
発行人 / 塩澤 達俊
編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

YMCA News



表紙の写真から：2022年度招待富士山キャンプ『ふじさんぽ』にて。リーダーと一緒に、全身で雪を感じている姿が印象的です。

皆様、新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

YMCAを応援し、また、ボランティア活動に協賛する会員の皆様、いつもYMCAを支え協働いただいているワイズメンズクラブの方々、そしてYMCA活動を理解し、愛と奉仕をもって日々の業務に取り組んでくださる職員の皆様に常日頃の感謝と共に本年のご多幸をお祈りいたします。また、ウクライナやパレスチナ等世界各地の戦争紛争が終結し、世界に真の平和が訪れますようお祈りいたします。

昨年はコロナウイルス感染症の5類移行により、明るさの見える中とは言え、まだまだ安心できない慎重さの中での種々活動でありました。コロナウイルスによる行動制限以降ほぼ4年間は、プログラムを中止するか又は縮小した中で行う、マスクをして素顔が見えず、皆様と笑顔と大声でのびのび接する機会が無く、私自身とても寂しい思いをしてまいりました。今年こそはコロナ以前の明るい年にしたいものだと思います。

さて、私が今の立場でYMCAに関わり、10年強となります。振り返りますと、とちぎYMCAはマルチジェネレーションサービス団体と謳っている中で、赤ちゃんから2〜3歳児位のサポートが出来ていませんでしたが、ようとう保育園の開設、さくらんぼ幼稚園の認定こども園への転換などにより、名実ともに赤ちゃんから高齢者まで全ての年代に関わり奉仕するマルチジェネレーションサービスが完成したように思えます。また、社会的に弱者と言われる従来からサポートしているチャレンジドに加え、養育環境に恵まれない児童や問題を抱えた児童と家庭のサポートなどの部門が生まれました。さらには、宇都宮市子どもの家事業（放課後児童クラブ）が立ち上がり、事業内容と規模が大きく拡大し、それに伴い職員数も大幅に増えています。こうした事も偏に、冒頭申し上げましたご協力いただいている皆様のご支援や職員の努力によるものと感謝しております。

ここからは私の初夢を語ってみます。ご賛同いただけるかどうかは全く分かりません。寝言で終わるのかも知れませんが・・・。

先に述べたように、とちぎYMCAは数年前と比較して、事業規模・職員数ともに2倍強に拡大し、全国的にも注目されるYMCAになりました。しかし、時代性、地域社会からの要望等に支えられ成長してきましたが、これからの数年が大切な時期になると考えています。公益財団法人・学校法人・社会福祉法人各々の特徴を生かし、事業内容は多岐にわたっています。新規事業についても職員の皆さんの懸命な取り組みによって、軌道に乗りつつありますが、まだ不安は残るでしょう。従って今後は規模や事業を拡大することではなく、人財の育成とともにしっかりした統一ある管理体制を築く時期ではないでしょうか。加えて、従来古くから行っている事業等についても、もう一度見直し深ぼりして、一層の内容充実・改善を図る時を迎えていると思います。

もう1つ私の望む夢があります。それは、私たちの大切な仲間として働く職員の皆さんが使命感と夢を持って、職場だけではなく、家庭にあっても余暇を楽しみつつ誇りを持ってYMCAを育ててくれる、所謂とちぎYMCAで働く職員の Well-being です。そうしたことが職員一人ひとりのやさしさとパワーとなり、愛と奉仕となって表れるものと思います。

こうした理想をもって取り組むことが、地域社会に愛され続けるとちぎYMCAの姿ではないでしょうか。

今年も「互いに認め合い、高め合うポジティブネットのある豊かな社会」をめざして！

公益財団法人とちぎYMCA
理事長 鷹箸 孝



とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

2023年度とちぎYMCA年間聖句

主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。」(イザヤ書 40 章 31 節)

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」(マタイによる福音書 11 章 28 節)



認定こども園 さくらんぼ幼稚園

「年女の抱負」

あけましておめでとうございます！
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

＼年女の先生3名へのインタビューをおこないました！／

あけましておめでとうございます。
今年は年女！と気づいて頭に浮かんだことは、幼い頃同じ学年のほとんどの子がうさぎ年なのに、早生まれだった私はたつ年で「どうして私は可愛いうさぎ年じゃなくて、男の子っぽい年なの！」と母親に言っていたことを思い出しました。年女をきっかけに、たつ年について調べてみると唯一の架空の生き物で、天空に登る姿に昔から立身出世や運氣上昇といった願いが込められているそうです。

今年の目標は、毎日子どもたちと笑顔で楽しく、いろんな発見をして、色んな学びをしていきたいです。

りす組担任 萩田 滯奈



左から：滯奈先生、愛未先生、優花先生

あけましておめでとうございます。
私にとって、2024年は社会人4年目になる年です。昨年は年少さんの担任として楽しく過ごすことができました。最初は泣いていた子どもたちもあっという間に大きくなり自分のことは自分でできるお兄さんお姉さんに成長しました。あと2か月子どもたちの成長を見守りお手伝いしていきたいと思っています。

たのしい時もつらい時もどんな時もしあわせにすごせますように。また1年、子どもたちと一緒に楽しく過ごしたいと思います。悪い縁を断つ(辰)1年にしましょう。今年もよろしくお願いいたします。

こすもす組担任 小野 愛未

明けましておめでとうございます。
私事ではありますが、昨年は社会人1年目の年でした。そのため、不安な気持ちもありましたが、毎日が子どもの笑顔に溢れてとても幸せな1年を過ごすことができました。また、たくさんの方に支えていただき、感謝してもきれません。
新たなる辰年、龍の如く躍動の年となるように子どもたちと一緒に自分自身も成長し、健康で楽しい1年にしたいです。今年もよろしくお願いいたします。

りす組担任 中嶋 優花

ようとう保育園

「0歳児(つくし組)もうすぐ1年！ 10名がすくすく成長」

手あそびや歌、絵本に興味をもつようになり、保育士が子どもの前で言う、「いた！」「わんわん！」など言いながら手をたたいたり、体を揺らしたりと、全身で楽しさを表現できるようになり保育室が狭く感じるようになってきました。

高月齢の子どもたちは、友だちと顔を見合わせて笑ったり、「あった」「いや！」など、指差ししながら言い合ったりしながら、やり取りができるようになってきました。他のあそびをしても、友だちがあそんでいる物が目に入ると、よく観察し同じことをやろうと真似をしたりすることもあります。ぼつとん落としやコップにチェーンリングを入れ、ジュースに見立てたあそびなど、同じ玩具を使うことも多くなり、時には玩具の取り合いが起きることもあります。“これを使いたい”“取られて嫌だ”などの自己主張は大切な成長の証でもある為、一人ひとりの気持ちに寄り添い、受け止めたり、見守ったりしています。



濱野 愛理



これから誕生日を迎える低月齢の子は、ハイハイやつかまり立ち、伝い歩きができるようになり、興味のあるものを口に入れてみたり、壁に吊るしてあるボード玩具に手を伸ばしてみたり、落としてみたり、どんなものなのかを確かめに行ってみたり、探索活動が活発に行われているので、安心安全に十分な活動ができるよう環境に配慮しています。
もうすぐ1年が経とうとしています。子どもたちの成長は日々著しく、様々な姿を見せてくれます。保護者の方と子どもの育ちを共有し、これからも子どもたちとたくさん関わりたいと思います。

濱野 愛理

ひがしやまアトムクラブ

「アトムのハロウィーン」



アトムクラブではハロウィーンの行事を行いました。子どもたちが帰って来た時にスタッフが猫耳をつけて子どもたちをお迎えました。その後は1・2年生に見られないようなおぼけの被り物やマント・金髪のかつらなど個性あふれる衣装を楽しみました。準備が出来ると1・2年生の所へ行き披露しました。

「きゃー！」と驚いていたり、大声で笑っていたりと、楽しそうな笑顔が見られました。3～6年生も仮装した姿を見せ合い笑い声があふれていました。
また、頂いたかぼちゃでジャコランタンづくりを行いました。子どもたちが器用に切り抜き、真剣に作っている姿がとても印象的です。

飯田 律子



とちぎYMCAイングリッシュ

「新しい講師を迎えます」

Good day!

My name is **Ruchelyn Virtucio** you can call me **Chel**. I'm from the Philippines, the pearl of the orient seas. I'm currently living here in Japan for 4 years. In my free time I love walking and experience the beauty of nature. I also love listening to Taylor Swift songs. I have been teaching English for 7 years now. Teaching is my passion and that is why I can't wait to see you in my class. Come and let's have fun learning English together. See you!

こんにちは。私の名前は Ruchelyn Virtucio です。チェルと呼んでください！フィリピン出身で、来日して4年になります。休みの日には、散歩をして美しい自然の中でいろいろな経験をするのが好きです。テイラー・スウィフトの曲を聴くのも大好きです！英語講師としては今年で7年目、教師の仕事に情熱を持っています。そして早く生徒の皆さんにお会いしたいです。一緒に英語を楽しく学びましょうね！

Chel(チェル)



宇都宮市青少年活動センター(トライ東)

「新年のご挨拶」



2024年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は皆さまにとってどんな年でしたでしょうか。おそらく、昨年は様々な出来事や経験を通じて、喜びや悲しみ、挑戦や成長を経験されたことでしょう。個々の状況や環境は異なるかもしれませんが、私たちは一人ひとりが大きな節目を迎え、自分自身を見つめ直し、新たな思いや目標を抱き、前に進んでいくものです。

宇都宮市青少年活動センター(トライ東)でも、新たにいくつか取り組んだことがありましたので、その中から4つご紹介いたします。

①液晶ディスプレイテレビを設置
ユーススタッフによるYouTube動画の配信や、宇都宮市が主催する「ふれあいのある家庭づくり」作品コンクールの優秀作品を上映しています。これにより、来場者の方々に優れた作品を楽しんでもらえるだけでなく、宇都宮市の地域の魅力を広く発信する機会としても活用しています。

②LINE・HP内で空き状況カレンダーの導入
最大で1ヵ月後までの空き状況が見られるようになり、利用者の皆さまにとってもスムーズに予定がたてられるだけでなく、時間を有効に使っていただけるようになったかと思えます。

③「トライエンジョイススペース杯トライピック」開催
このイベントは、ロビーに集う子どもたちはもとより、登録利用者の皆さまが体を動かしたり、競技を楽しんだりすることができます。これにより、子どもたちの健やかな成長をサポートし、交流や友情を築く機会を提供することができました。

④焚き火デーの開催
火を囲みながら若者たちの語らいの場を設けることで、若者たちが普段とは違った雰囲気でお話し、新しい友人を作る機会となりました。今後も定期的に開催出来るようにしていければと思います。

2024年は十干では甲、十二支では辰にあたるため、甲辰(きのえたつ)の年となります。甲とは「甲乙丙丁～癸」の始まりであり、物事の始まりととらえることができる、辰は発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功ととらえることができる、この二つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられます。

コロナ禍の影を脱して迎える2024年は、新たな成功を目指して、何かにチャレンジするのに最適な甲辰です。さあ、何を始めようかと思った皆さん、是非とも宇都宮市青少年活動センターをご利用ください。
新しい年が素晴らしい年となりますよう皆さまのご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



所長 菅井 宏益

11月20日は「世界子どもの日」



1954年に世界の子どもの相互理解と福祉の向上を目的として、国連によって制定されました。とちぎYMCAの各拠点では、「世界の子どもの現状を理解すること」(子どもの権利(生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利)を認識すること)を目的としてプロジェクトを実施いたしました。

ひとりが良くなると、世界はきっと良くなっていく。子どもたちが豊かな体験を行い、子どもたちの豊かな成長を育むことをYMCAでは願っております。



◀とちぎYMCA YouTube動画

プロジェクトの取り組みについては、QRコードからYouTube動画を視聴ください。



第8回 子どもの貧困撃退♡チャリティー サンタ de ラン&クリーン



2023年12月17日(日)にオリオンスクエアにて、とちぎコミュニティ基金主催『第8回子どもの貧困撃退チャリティー♡サンタ de ラン&クリーン』が開催されました。このイベントは、子どもの貧困についてアクションを起こしている県内の団体やボランティアが集まり、実行委員会を組織し、協働してイベントを行い、その収益は県内で活動するとちぎYMCAを含む17のNPOへ届けられます。とちぎYMCAからはユースボランティアリーダーと、高校生ボランティアグループつぼみ、スタッフが参加いたしました。実行委員会の中でもユースを中心に組織される「若者チーム」では、YMCAに連なる大学生が中心となって8月頃からミーティングを実施し、当日までの広報や企画立案を行わせて頂いたことも貴重な機会になりました。

笑顔たくさんサンタのちから



ことリーダー
白鷗大学3年 鈴木愛梨

子どもたちのため # 子どもの貧困を自分事に # すべての子どもが安心して暮らせる未来を

子どもの貧困を失くすためには多くの人にこの問題を周知させることが大切でした。そのため、若者の私たちができることをチーム内で話し合い、自発的に活動を進めてきました。だんだんこの問題を真剣に考える人が増え、その眼差しからは子どもたちのために想う強い信念を感じ、胸が熱くなる想いでした。当日の参加者のキラキラした笑顔は一生私の心に残ると思います。これからも子どもの貧困の問題を他人事として考えるのではなく、全ての子どもが安心して暮らせる未来を作るために、私ができることを考えていきます。この度は貴重な経験をありがとうございました。



さとっチャリター
日本社会事業大学1年 菊地花菜

熱い想い # 身近に感じてもらうために # 仲間と一緒に!

携わる方々の『貧困問題』や『子ども』に対する熱い想いを近くで感じ、よりイベントの準備に身が入りました。若者ならではのSNSを用いた宣伝では、多くの動画を作成して、たくさんの方に興味を持っていただける工夫をしました。『子どもの貧困』と聞くと難しく考えがちですが、私たちが作ったショート動画を見て気軽に興味を持っていただけたら嬉しいです。若者チームの仲間はとても発想力が豊かで、自分1人では思いつかないようなアイデアをたくさんもらい、より盛り上げることができましたし、私自身新しいことをたくさん吸収できた有意義な時間でした。同じ思いを持った方と多く出会い、約半年間みんなで走り抜けることができとても楽しかったです。今回学んだことを糧にし、子どもの貧困に対してアクションを起こしていきたいです。

若者チームが大活躍! /



◀若者チーム Instagram

事前イベント・企画の様子
若者チームによる動画は
こちらから!



とちぎYMCA国際協力募金強化期間

クリスマス・お年玉募金2023

パレスチナ緊急支援募金がございますので、今期は12月より、国際協力募金強化期間をスタートしております。皆様のご協力をお願いいたします。

【実施期間：2023年12月～2024年3月末日】

*とちぎYMCAは公益財団法人です。個人や法人からの寄付金は、税の優遇措置(所得控除や損金算入)が受けられます。領収書の必要な方はお申し出ください。
*募金の使途の指定も可能です。お問い合わせください。

募金は以下のように使わせていただく予定です。

1. パレスチナ緊急支援募金

2023年10月7日以降、イスラエルとパレスチナでは1万人以上の罪のない市民の命が奪われています。イスラエルとパレスチナには3つのYMCAがあり、以前から紛争下にあるこの地域の平和を願い活動をしてきました。東エルサレムYMCAからは継続的な活動のための緊急支援の呼びかけがあり、支援募金を行っています。

2. 日本YMCA同盟を通じて世界の支援が必要な方への活動支援金

- ・ウクライナ避難者支援活動
- ・アジアYMCAの支援
- ・緊急災害支援 など

3. フィリピンの学生への奨学金

交流のあるタラのHRCFの学生とナボタスの学生のための奨学金

4. とちぎYMCA国際プログラム資金

とちぎYMCA国際協力募金強化期間 クリスマス・お年玉募金 2023

一人ひとりのいのちが大切にされる、「ポジティブネット」のある豊かな社会を目指します。

パレスチナ緊急支援募金がございますので、今期は12月より、国際協力募金強化期間をスタートいたします。皆様のご協力をお願いいたします。

【実施期間：2023年12月～2024年3月末日】

*とちぎYMCAは公益財団法人です。個人や法人からの寄付金は、税の優遇措置(所得控除や損金算入)が受けられます。領収書の必要な方はお申し出ください。
*募金の使途の指定も可能です。お問い合わせください。

【募金方法】
■各YMCA拠点にて
■郵便振替
00340-8-40685 とちぎYMCA募金口
(お年玉募金と明記をお願いします)
■クレジットカード
YMCAホームページ国際協力募金のページから

とちぎYMCAで預かりした募金は以下のように使わせていただく予定です。

1. パレスチナ緊急支援募金
2023年10月7日以降、イスラエルとパレスチナでは1万人以上の罪のない市民の命が奪われています。イスラエルとパレスチナには3つのYMCAがあり、以前から紛争下にあるこの地域の平和を願い活動をしてきました。東エルサレムYMCAからは継続的な活動のための緊急支援の呼びかけがあり、支援募金を行っています。
2. 日本YMCA同盟を通じて世界の支援が必要な方への活動支援金
・ウクライナ避難者支援活動
・アジアYMCAの支援
・緊急災害支援 など
2. フィリピンの学生への奨学金
交流のあるタラのHRCFの学生とナボタスの学生のための奨学金
3. とちぎYMCA国際プログラム資金

2022年度国際協力募金使途報告

1. 日本YMCA同盟を通じて世界の支援が必要な方への活動支援金
*詳細はパンフレット/日本YMCA同盟ホームページをご覧ください。
2. フィリピンの学生への奨学金
*タラHRCFの学生2名/ナボタスの大学生2名
授業料(事情によっては生活費)を支援。
3. とちぎYMCAの国際プログラム
*フェアトレード祭りへの参加費等

HRCF大学生Stevenからの手紙

公益財団法人 とちぎYMCA
TEL 028-624-2546 FAX 028-624-2489
E-mail: ymca@tochigiymca.org

クリスマス・お年玉募金2023について



◀詳細はこちらを
ご覧ください。

宇都宮市 『ふれあいのある家庭づくり』 作品コンクール授賞式



第3日曜日は、『家庭の日』です。宇都宮市では、家族のきずなづくりを推進するため、令和5年度『ふれあいのある家庭づくり』作品コンクールを実施しました。とちぎYMCAは、この作品コンクールに「企業特別賞・絵画部門 とちぎYMCA賞」として協賛しています。

今年度は「家族」をテーマにした心温まる作品が942点の応募がありました。その中から、『カブトムシを見つけたよ』/遠藤 允央さん (泉が丘小学校2年生) に「企業特別賞 とちぎYMCA賞」をお渡ししました。心温まる笑顔と心に残る思い出が画用紙いっぱい描かれ、家族の暖かさが伝わる作品でした。

とちぎYMCAでは、あらゆる側面から子どもたちの成長に寄り添い、ポジティブネット (互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク) のある社会を実現させていきます。

令和5年度『ふれあいのある家庭づくり』作品コンクールについて



←宇都宮市公式HP
ぜひ、ご覧ください。



月刊# (ハッシュタグ)



第31回 #なにそれなにそれ

とちぎYMCA総理事
塩澤 達俊

#お正月#ソングラン#春節#テト#ヒジユラ#パラレル・ワールド#オルタナティブ

あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしだったでしょうか?ごく普通の挨拶に聞こえますが、その答えに違和感を覚える方もあると思います。お正月休み返上で仕事をされた方、ご身内を亡くされて喪中だった方、いろいろな事情で家族と会えずに過ごされた方々・・・などなど、正月らしいお正月を味わえなかった方もあろうかと思えます。わたしも除夜の鐘は訪問介護の訪問先や介護施設の当直や夜勤で聞くことが数年来恒例でしたし、今年も家の事情もあって正月らしくない元旦を過ごした一人です。正月にかぎらず、「多くの人たちと同じでないことによって、自分だけ取り残されたような寂しさ」を感じることはあるものです。そんなとき、明日と希望への脱出口として“パラレル”なものを見方、あるいは“オルタナティブ”な考え方を勧めます。

例えば、正月元旦は西暦・太陽暦・グレゴリオ暦の“普通の”1月1日だけではありません。わたしの周りには日本の元旦などどこ吹く風で、それぞれの晴れの日を楽しみに過ごす“パラレル”で、“オルタナティブ”な方々がたくさんいます。

南投YMCAでおなじみの台湾の友人たちにとってのお正月は中国由来の春節で過年 (ゴーン) とよばれる旧暦 (農歴) の元旦で2024年は2月10日にやってきます。特定技能でマイホームきよはらに来日中のベトナムの方たちにとってのお正月は《テト》で中国と同じ太陰暦なのですが政府労働傷病兵社会省の提案で決定されるので2024年は2月8日~14日が正月休みだそうです。タイの知り合いにとっての正月は仏像水を掛けてお清めをする伝統的な風習に由来する《ソングラン (水かけ祭り)》で2024年は4月13日~15日の3日間が来るのを楽しみにしています。また、同じく特定技能でマイホームきよはらに来日のイスラム教を信じるインドネシアの方たちのお正月はイスラム暦 (ヒジユラ) 1446 (西暦2024) 年7月7日だそうです。

どうですか?やり直しというか、あと2、3回お正月が楽しめそうな感じがしませんか?

“パラレル”なもの見方とは、自分がいる世界とは別に、時間軸が同じで並行して存在している世界があるという見方で、“オルタナティブ”な考え方は、もうひとつの選択肢や既存のものではない代案を希求できる考え方です。ここには「これでないといけません!」「これがフツーです!」「自分だけがヘンなのでは?」という窮屈さから解放してくれる緩さがあり、人生をもっと気楽に過ごせるヒントがありそうです。

2024年!パラレルな価値観を自然に受け入れたり、オルタナティブな代案を気負わずに考案することができるような、おらかな年にしたいものです!

高校生ボランティアグループ「つぼみ」 つぼみ通信 vol.9



私の居場所



私は学校以外の居場所を探していました。通信制高校に通う私は人付き合いが少なく、寂しさを感じていました。そんな時に会ったのが、YMCAの活動のひとつである、「つぼみ」です。私は小学生の頃にYMCAの活動に参加したことがあったのですが、その事をふと思い出したことがきっかけでした。

4月に初めてのリーダー会に参加した時は不安と緊張でいっぱいでした。私の目標である「居場所」はここで作れるのだろうか。そんなことを考えながら、ひとりぽつんと立っていると、ある先輩が声をかけてくれました。

「こっちにおいで」
声をかけてもらった時に、とても安心したのを覚えています。そして、この先輩だけでなく、つぼみはみんなが優しく、私を受け入れてくれたことがとても嬉しかったです。そんなつぼみが今では私の第2の居場所になりました。

5月から活動に参加し、今日までの間でたくさんの思い出が作れました。今年度の活動もあと3ヶ月ですが、「つぼみ」という居場所でみんなと全力で楽しみたいです!

おおぞら高等学校2年 秋田 悠花 (く)